

すぎなみ大人塾 ~自分を振り返り、社会とのつながりを見つける大人の放課後  
<夜コース>

すぎなみソーシャル・デザイン塾~人・モノ・組織をつなぐ社会起業家になる

07年8月29日(水) 19時より

## 第六回「第一回社会事業モデル創出ワークショップ(アイデア創出)」

講演:(株)三井物産戦略研究所 新谷大輔さん

### 1 社会起業家の発想について

本日は大人塾07の第一章協働発見ワークショップ「つながるポイントを知る」の最後のプログラムになります。私たちが社会的な事業を考えていく上で重要なことは、社会的な事業を思い立つ発想法です。

<発想法の過程>

- 自分は、何者なんだという自分への問いかけを自身でできるなら、
- 自分は、社会的な存在なのだという気持ちが起こる。次の過程では、必ず社会的な課題を自分で見つけることが出来る筈です。
- 自分が発見した社会的な課題を解決するために、自分は何ができるのか、自分の強み、弱みを自覚することにより自分が持つリソース(資源)を見極めることが必要です。
- 課題解決のために、自分のリソースを中心に、足りないものは何かを探る。足りないリソースは「協働」の手法で補う。
- 事業性を検討する段階に入る。 ビジネスモデル化  
まずは、自分で気になる課題を見つけ、それを解決する方法を自分なりに考えてみましょう。

<アイデアの創出に向けて・・・東島の場合>

- 気になる課題はなんですか  
公園で、日中、たむろするシニア男性たちがいる
- あなたが持っているものはなんですか  
NPOネットワーク(市庭・SF/紙芝居一座/学図書館スタッフ/ぱぱよみたい・・・)
- あなたがやりたいこと、あなたの夢はなんですか  
共鳴するコミュニティーづくり
- 足りないものはなんですか  
シニアが地域入りするキッカケとなる、数々のツール

### 2 本日のワークショップ・その1

あなたの気になる課題の分野を選んでください。班分けをします。

A) 環境	2人
B) 食	
C) 健康・医療	6人
D) まちづくり	6人
E) 教育・子育て支援	6人
F) シニア・団塊世代・介護福祉	4人
G) その他	4人
H) 組織運営、マーケティング	2人
I) 文化芸術	

### ワークシート 「課題抽出」 東島の場合

気になる課題を上げ、自分が関わる課題を選んでください。(三つまで)

- シニアの過ごし方
- 地域に入る方法、ツールの開発
- 大人の居場所づくり

要件：安上がりであること、過去の経験が生きること、楽しいこと

自分が一番関わりたい課題の、現在の状態を描いてください。

- 過去実施した講座参加者のフォローを丁寧にした

講座名	自主的な組織
ぱぱ!絵本を読んで	ぱぱよみたい
すぎなみ昔話紙芝居制作	すぎなみ昔話紙芝居一座
学校図書館スタッフ養成	小中学校の図書館を地域の情報拠点にする
	これから、結成を
公園スケッチ隊	講座開始(10月)

- 次世代対策である子ども事業に、老が荘青と語り合い協力する事業を実現したい
- 事業として経済的に成り立つこと

それがどのような状態となると、良いと思いますか？

- 行政の支援 場の確保
- 資金確保 民間で
- 共鳴者が輩出する
- 子どもがゲームをやめる日が到来する

### ワークシート 「リソース」 東島の場合

あなたのリソースを挙げてください。

NPOネットワーク(人的資源)がリソースの源泉です。

- すぎなみ大人塾05・06・07 塾連メンバー
- すぎなみ学倶楽部 WEB仲間
- 過去主催した講座参加者との和ネット
- 社会教育行政マン
- 関係しているNPO法人の仲間たち

社会教育(振り返る・気付く・学ぶ・発信する)という概念を相互理解し、考え方を活用する。

取り組みたい課題

- シニアの過ごし方
- 地域に入る方法、ツールの開発
- 大人の居場所づくり

あなたが挙げた課題とあなたのリソースのつながりを考えてください。

- すぎなみ大人塾道場(徳性)の開設・運営でつながりたい

#### ワークシート「課題解決の方法」 東島の場合

であげた課題とリソースのつながりから、アイデアを導き出してください。

- すぎなみ大人塾道場を地域別に開設する
- すぎなみ昔話33話を下に、33箇所の道場を設ける、他のツール開発も必要
- 33話を暗唱したものたちが、暗唱地点(33箇所)を相互に訪れる(33箇所巡礼方式)
- 語りと昔話紙芝居で地域との融和を図る(小中学校の学校図書にて口演もある)
- 年一回、すぎなみ昔話&紙芝居まつりを実施
- 歩きながら元気と文化が生まれる街、すぎなみにする

その際、自分に足りないものはなんですか?何が他に必要ですか?

- カリスマ性がない
- カリスマ性を補うものは  
資金・人格・信用・・・、つまり、仲間が必要である

#### ワークシート「未来」 東島の場合

自分のなりたい未来を書いてください。

- 紙芝居口演者から紙芝居師になる、それから浪曲師になる(口演技能者になる)

なりたい未来が実現したとすると、あなたの日常はどう変わりますか

- 口演技能者の歴史調べの日々おくる

そのときのあなたの「気分」「感情」はどんな感じですか

- 弟子に囲まれ、面倒な生活が始まる、いやだな

そのとき、あなたのことを回りの人はどう評価していますか？

- ますます、変わり者といわれる

### ワークシート 「課題解決の方法」 東島の場合

自分の夢や目標、ありたい未来を実現するために、足りないものはなんですか？

で挙げた課題解決のために足りないものを、更に絞ってください。

- 地域で、絶えかけている昔話の採集
- 使命と達成効果を明確にすること
- 仲間たち

課題を解決するために、自分の持っているリソースをどのように使い、また、足りないものをどのように補えば実現に近づくのでしょうか？

- NPOネットワーク（人的資源）の支援を受けてがんばること。

地域に入る大人が、どのような場面で、どのように役立つのか、大人が活性化する様子等  
が分かる仕組みづくりと役割と使命の説明書が必要です。

協力者

ア) すぎなみ大人塾05・06・07 塾連メンバー

イ) すぎなみ学倶楽部 WEB仲間

ウ) 過去主催した講座参加者との和ネット

エ) 社会教育行政マン

備忘メモ作成

東島信明